

◆令和5年3月20日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- だいぶ暖かくなり、またコロナもだいぶ落ち着き、本格的な春となり新年度が迎えらる。
- 今日で議会最終日となる。これまで対応していただいた職員へ感謝申し上げます。
- これから人事異動の内示を行うが、いつも話しているとおり限られた人材の中でやりくりをしながら、来年度予算、将来的な恵庭市のまちづくりを見据えたうえで適材適所を考慮して配置した。充分でないと思うところもあるかと思うがよろしく対応いただきたい。
- 新年度は様々な課題を解決しなければならない。新事業も多くあり、それぞれ着実に実行していくことで恵庭が住みよいまちになると信じ、施行していただきたい。

2. 議事

(1) 令和5年度人事異動内示について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 令和5年度は、「第5期恵庭市総合計画」や「恵庭市総合戦略」を推進し、アクションプログラムを効率よく実現することができる体制とした。
- 令和5年度は、前年度に20名の退職（定年退職10名、勸奨退職1名、自己都合退職9名）があり、16名の採用を行い、定員管理上の職員数は524名となる。令和3年度から第3次定員管理計画を推進することから、今後も計画的な採用・配置を行っていく。
- 主要な内容として、組織全体では、課の統合や事務移管などを行い、効率的・機能的な行政運営を図る体制とした。
- 総務部では、恵庭市デジタル化推進計画の着実な実施に向け、情報政策室を新たに設置し、自治体DXの推進体制を強化した。
- 企画振興部では、まちづくり拠点整備室に部長職を配置し、建設部から都市整備課を移管して、まちづくり拠点事業を一体的に進める体制を整えた。
- 生活環境部では、地球温暖化対策を更に推進するため、ゼロカーボン推進室を設置し次長職を配置した。
- 子ども未来部では、保健センターから母子保健担当を移管し、えにわっこ応援センターを新たに設置し、妊産婦と子育て世帯等への包括的な相談支援体制を構築した。
- 消防の組織風土改革を更に推進するため、消防本部組織改革推進室を設置し、次長職を配置した。
- 異動に際しては、関係各部との組織・機構に対するヒアリングや人事異動ガイドラインに基づき、職員の意向調査の実施と各所属長と異動対象職員との面談結果を参考とし、職員の意識向上、適材適所の職員配置に努めた。
- 今回の異動者総数は255名となり、昇任者数は部長級3名、次長級6名、課長級10名、主査級11名の計30名となった。なお、令和5年度の組織において女性管理職は

14名であり、管理職に占める女性割合は14.3%となった。なお、14名の中には企画課へ配置される第一生命から派遣される女性職員も含まれており、昨年度の12.6%から1.7%上昇した。

- 内示は本日11時に新着情報にて周知する予定であり、報道解禁は12時を予定しているため情報の取扱いに留意願う。
- 異動について在席職員のジョブローテーションに配慮願う。配属3年以上の職員は異動対象者となるため、市全体のマネジメントを考慮しながら業務を遂行していただきたい。

(2) 鍵の保管と管理状況について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 令和3年度に、鍵の保管と管理状況について行政監査が行われ、鍵の管理基準の策定について検討するように指示があった。そこで「鍵の管理方針」を制定し、管財・契約課、総務課、職員課の連名にて全庁的に周知を行う。
- 方針は5項目あるためそれに沿って各所管課において実情に合わせた管理ルールを制定し、適正な鍵の管理を進めていただきたい。要綱を作成する必要はないがこれを基に管理していただきたい。

(3) 市職員によるきれいなまちづくり春のキャンペーン実施要領について

【生活環境部】～要点抜粋

◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 「きれいなまちづくり条例」の目的である地域の環境美化の促進及び市民の生活環境の向上に役立てるキャンペーンの一環として、市職員の自主的なポイ捨てごみ等の清掃活動を実施する。毎年、春と秋に実施しており、今年は雪解けが早い例年より2週間ほど早めて実施する。
- 清掃活動中の事故等に十分に注意していただきたい。なお、活動中の事故は公務災害の対象となるが、通勤経路を大きく逸脱した場合対象とならない場合もあることから無理のない範囲での協力をお願いしたい。万が一、事故等が発生した場合は市役所守衛まで連絡願いたい。

【実施期間】3月22日（水）～3月31日（金）の平日8日間

【実施時間】7時45分～8時45分

【実施場所】自宅から各職場までの通勤途上の道路、公園などの公共用地。

【実施方法】各自で用意した袋またはボランティア袋を使用。

希望者へは火バサミを貸与。

拾ったゴミは本庁舎前駐車場の廃棄物管理課車両の荷台で回収する。

(総務部長)

今年度の人事評価の中で地域貢献を行っていない職員が何名かいた。人事面談において

地域貢献の加点とならないのはしょうがないとする職員もいる。管理職のマネジメントの問題にもつながるため、昼休みなどでも構わないため実施するよう指導していただきたい。

(市長)

公共施設の周辺のごみについては管理者も清掃等行っているが、施設の周辺が清掃されているか市民の目に入る。管理している施設はもちろん、業務に直接関わりのない施設であっても春先などゴミが多く落ちている時期については特に注意して、ゴミ拾いなど指示していただきたい。

(4) ガーデンフェスタ記念事業の実施について【経済部】～要点抜粋

◎資料に基づき、経済部理事説明

○昨年開催したガーデンフェスタ北海道2022の検証について、「ガーデンフェスタその後検討懇談会」を開催し、記念事業について提言をいただいた。提言を踏まえ、「緑化フェアの心を活かした魅力溢れるまちづくり」を進めるため下記の取組を実施する。

①全国都市緑化祭が開催された7月13日を記念日として規定

②公式テーマソング「花のふるさと」の活用

- ・小中学校の授業等による活用
- ・防災無線定時放送での活用
- ・市役所庁舎内電話保留音としての活用

○各所管の中で、花と緑の記念日に関連して実施できる取組があれば、令和5年度に向けて検討いただきたい。

(市長)

楽譜も配布しているため、吹奏楽やコンサートなど活用するよう文化協会等へ働きかけていただきたい。学校では毎年合唱コンクールにて歌うと聞いている。

3. その他

【市長】

今年最後の庁議となる。今年度をもって定年退職となる教育部長、消防長、また道庁へ戻る経済部理事においては大変ご苦労様でした。引き続き、恵庭市に対してご配慮いただくようお願い申し上げます。また今年度、様々な事業をスムーズに進めることが出来たのは、各部が情報共有を図りながら事業を進めたからである。特にガーデンフェスタ北海道においては全職員の協力及び盛り上げがあつて成功することが出来た。この間ご苦労いただいた職員に改めて感謝申し上げます。